

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に地域の幅広い層の方々が参加して運営しているのは理想的であり、消防団の参加も実現されることを期待されている。	運営推進会議に消防団の方々の参加が実現され、幅広い層の方々が参加する会議が行われる。	消防団の方々を含め地域住民の方々に会議の内容をご説明し、会議への積極的参加を促していく。	6ヶ月
2	6	事業所への訪問頻度の高いご家族もいる反面、接触の少ないご家族も少なくない。	家族会等への参加の意義をご説明し、ご家族が参加したくなる、若しくは来所したくなるホーム作りを目指す。また、訪問機会が少ないご家族のご意見を、多く取り入れたサービスを目指す。	日頃のホームでの皆様の生活ぶりを今まで以上にご紹介していくと共に、家族会等への参加を促していく。また、どうしても諸事情にて来所できないご家族に対しては、電話等でご意見を伺いサービス内容に反映させる。	6ヶ月
3	26	個人情報の保護に留意した上で、蓄積したセンター方式のデータを多くの関係者で共有するなどして積極的な活用をし、より効果的な介護計画になるよう求められている。	介護計画書に今まで以上に、利用者様・ご家族・ホーム側の意向がしっかりと入った介護計画書作りを目指す。	介護計画書作りの際には、ご家族様も含めた上での面談を今後も継続していく事で、より良い介護計画書作りを目指していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。